

## 女性の起業応援事業【松原市】

|       |        |
|-------|--------|
| 個別事業費 | 361 千円 |
| 交付金額  | 160 千円 |

## 地域の実情と課題

令和4年度に実施した市民アンケートから、女性が職業を持つことで望ましいと思われることについて、「子育ての時期は一時仕事をやめて家庭に入る」が約46%、女性が長く働き続けることを困難にしている原因と考えられるものについては、「出産、育児」が約65%、「家族等の介護」が約38%となっており、出産や育児、介護などが原因で就労が困難な現状がある。そのため、働く意欲と就労が結び付くよう、多様な働き方の普及啓発や起業の支援などが必要である。

## 事業の特徴

- ・子育てや介護等を行いながら就労したいという女性に対し、一つの就労の形態として、「起業」という自身で仕事を立ち上げ、就労する方法について知ってもらうためのセミナーを実施した。
- ・起業を身近なものに感じ、起業への一歩を踏み出すきっかけづくりになることを目的とし、実際に活躍している女性の起業家によるフェスタを開催した。
- ・起業に関心のある人向けの相談・情報交換の場としての「ぶち起業&キャリアカフェ」を開催し、起業について気軽に話ができる場所の提供や、起業仲間を増やすことで、孤立しないような支援を実施した。

## 事業の効果

- ・子育て世代を含めた様々な世代が参加したことで、起業についての周知や、子育てをしながらでも仕事ができるという意識付けにつながった。
- ・ぶち起業&キャリアカフェで起業仲間が増えたり、参加者どうしの交流で情報交換などができ、起業を続けるための支援となった。
- ・参加者満足度(目標100%、実績96.6%)
- ・事業参加リピート率(目標50%、実績73.3%)

## 目的・目標

- ・子育てや介護等を行いながら就労したいという女性に対し、一つの就労の形態として、「起業」という自身で仕事を立ち上げ、就労する方法について知ってもらい、子育てや介護をしながらでも可能な就労の形を見つけるきっかけづくりやすでに起業した人が孤立せずに事業を継続できるような支援を目的とする。
- ・社会での女性の活躍がより進んだと思う市民の割合  
(目標70%(令和10年度末まで)、実績値58.2%(令和4年度))

## 連携団体

- ・大阪府・・・広報連携
- ・南河内男女共同参画推進研究会・・・広報連携、事業成果の報告
- ・松原市男女共同参画推進審議会・・・事業の進捗状況、成果報告

## 今後の課題

リピートの参加者は大幅に増加したが、新規の参加者の割合が少なくなっている。そのため、広報やSNSを活用し本事業の取り組みを周知させる必要がある。また、Instagramや生成AIに関するセミナーは新規の参加者も多くいたため、幅広い世代のニーズに合った取り組みを行っていく。

## 松原市 令和6年度「女性の起業応援事業」 主な取り組みについて

起業に関心のある方向けの交流会  
「ぷち起業&キャリアカフェ」  
(毎月第3金曜日に実施)

女性起業家によるフェスタ  
「まつばら女子フェスタ  
～松原MAJA (マハ)～」

女子起業家育成連続講座  
「AI時代のSNS活用術  
リールで魅せる成功のコツ」

女性の「起業したい」を応援します

### 女性起業家向け ぷち起業&キャリアカフェ

主催：松原市と(社)日本フリースクール・ウーマン協会

私の資格どう活かしたらいいの？  
子どもが生まれたばかりだけど大丈夫？  
他の人はどうしているの？  
どこに相談に行けばいいの？

焦ってこれからのこと悩まいませんか？

**日時** 毎月第3金曜日  
偶数月(4・6・8・10・12月) 13:00～15:00  
奇数月(3・7・9・11・1・3月) 10:30～12:30

**会場** はーとビュー2階 男女共同参画ルーム  
(松原市人権交流センター)  
まだ直接おこしください(遠隔地も可)

お子さんがいなくても安心してご参加ください

一時保育もご用意しています。ご遠慮なくご参加ください！  
[1歳から就学前までの子ども1人保育料として300円/定額/月] 前日までに希望の人数を子育て支援課(子育て支援センター)へお申し込みください。  
【電話】072-258-2182 [FAX] 072-254-7733

**参加無料**  
**予約不要**  
**一時保育あり**  
※要予約



子育てや介護等を行いながら就労したいという女性に対し、一つの就労の形態として「起業」という自身で仕事を立ち上げ、就労する方法について知ってもらうために、年間を通して様々な講演やイベントを実施しております。

また、子育てや介護をしながらでも就労可能な形を見つけるきっかけづくりや、すでに起業した人が孤立せずに事業を継続できるように、起業に関心のある方向けの交流会を毎月行っています。